

公表

## 2025年度事業所における自己評価総括表(保育所等訪問支援)

○事業所名	SUN-Sano		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 26日 ～ 2025年 10月 3日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 19名(きょうだい利用3組)
○従業者評価実施期間	2025年 8月 26日 ～ 2025年 10月 20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	2025年 9月 10日 ～ 2025年 10月 7日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	9施設	(回答数) 9施設
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児発の多機能型事業所のため、新しい事柄の考え方や本人への支援方法などについて児発で実践し、園との情報共有していくことが可能です。	・対象児について保育所等訪問時だけでなく児発においてもすぐにアセスメントを行い支援しています。 ・児童発達での支援を園集団に置き換えて実施し、再評価します。PDCAサイクルが可能です。	園の先生に児童発達支援を見学していただき、共通理解を図るなどしていますが、さらに推進していきたいです。
2	専門的支援の実施	エビデンスが認められている支援を展開するためTEACCH®、PCIT、CARE、PECSなどの国際資格所得者を配置しています。また、公認心理師、社会福祉士、作業療法士、保育士などの国家資格や臨床心理士、特別支援教員免許所持者も配置しています。	研修に積極的に参加するなどして、専門的知見を深めています。また、奨学金制度の活用を推進しています。
3	小学校へ通う児童に対し、保育所等訪問支援をおこなっています。	市内の保育所等訪問支援で学校に訪問している事業所がないため、保育所等訪問支援についてご理解いただけるよう、丁寧に説明するなどしています。	保育所等訪問支援に特化したリーフレットの作成。(準備中)

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問頻度が少ないこと	訪問支援員が2名しかいないため、1件1件丁寧に対応すればするほど多くの時間が必要となり、件数増を難しくしています。	人材育成に取り組みたいと思います。
2	小学校に通う児童に対しての支援件数が少ないこと	人材の確保や質の担保が困難なこともあり、件数増は困難な状況です。	児童発達支援からの移行時に関係機関連携で情報共有をしています。
3			